

2010年1月22日(金) ~ 24日(日)

22(金) The KO・TEN

横浜にぎわい座 演芸ホール

18:00 開場 19:00 開演 (21:30 終演予定)

23(土) 昼 親子でジャズ寄席
夜 大人なジャズ寄席

横浜赤レンガ倉庫 ホール

昼 13:00 開場 13:30 開演 (15:00 終演予定)

夜 17:30 開場 18:30 開演 (21:00 終演予定)

24(日) 東西ジャズで歌合戦

横浜にぎわい座 演芸ホール

14:30 開場 15:30 開演 (18:30 終演予定)

木戸銭 (入場料)

自由席券 前売 4,300 円 / 当日 4,800 円
ベスポジ券 (S 席) 5,500 円 ※1ドリンク付
指定席券 (A 席) 4,800 円 / 当日 5,200 円

1/23 昼 自由席券のみ 1/23 の

大人-前売 3,000 円 / 当日 3,500 円

小人-前売 1,500 円 / 当日 2,000 円

※小学生まで小人。幼児も入場は可能ですが、座席の利用がある場合有料となります。

チケットは 12 月 3 日(木)より発売開始予定

Jazz 寄席オフィシャルサイト WEB
<http://www.jazzyose.com>

観劇総合チケットサイトカンフェティ WEB TEL
☎0120-240-540 (平日10時~18時)

ココらく TEL FAX ☎03-3475-1693

横浜にぎわい座 TEL 窓口 ☎045-231-2515

主催: ココらく / coco-luck music



イラストレーション
北山 純

ジャズ、落語、アート、詩、寄席の色物芸などなど...あらゆるジャンルがセッションとコラボレーションを繰り広げるユニークなライブイベント

横浜ジャズ寄席 2010

ヨコハマに
ジャズ寄席? が
やって来る!

ヨコハマは文化伝来と発祥の地。ジャズもビールもパンもシウマイもみんな横浜にやって来て、ヨコハマから全国に広がっていった。そして2010年、3回目を迎えるジャズ寄席が、さらに賑やかにパワーアップして、築地からヨコハマにやって来ます!

ちなみに、ジャズ寄席ってなに?と気になってる皆さん、個性も音色も内容も様々なアーティストや芸人が、まるで寄席のように次々に登場します。ジャズを軸にしたバラエティに富んだ音楽と演芸のセッションは、見応え十分です。もちろん寄席と言っからは、落語のほかの曲独楽、紙切り、ボードビル(大道芸)などの寄席演芸とジャズの共演も見所です。

アーティスト同士の真剣勝負、初顔合わせで何が起きるかわからない緊張感から生まれるこの日この場所でしか味わえないセッションは、感動と笑いを生みます。それがジャズ寄席の醍醐味です。

●お問い合わせ●

ココらく
グッドニュースプロジェクト
音楽マーケティング事業部

☎03-3475-1693
(平日10時~19時)

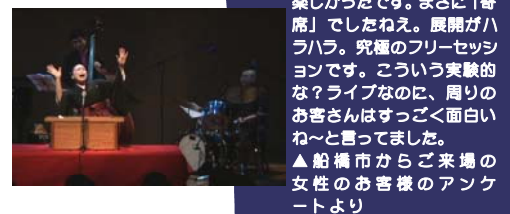
✉info@jazzyose.com

FAX 03-3475-5779

1月22日(金) The KO・TEN

スタンダードナンバーも古典落語も、今を駆けるアーティストが時代と生き様を織り込み、古典をプレイするのが見所聞き所。音と話芸が絶妙に交わりながら展開するJazz寄席ではさらにひと味もふた味も違う！ 江戸古典の名手古今亭志ん弥が、江戸時代から伝わる曲独楽や紙切りがジャズとどう絡むのか、乞うご期待！ ジャズ寄席ではお馴染みの谷川賢作とジャズピアノの大御所・佐藤允彦と師弟共演、この世限りの豪華メンバーによるクインテット、音楽センスも抜群のおぼん・こぼん、初日から贅沢三味、爆笑間違いなし！

- 落語 古今亭志ん弥
- 漫才とボードビル おぼん・こぼん
- 江戸曲独楽 やなぎ南五
- 紙切り 林家二楽
- ピアノ 佐藤允彦
- 谷川賢作 ピアノ
- 小山彰太 ドラムス
- 大坪寛彦 ベース
- 牧原正洋 トランペット
- 三塚和貴 トロンボーン



楽しかったです。まさに「寄席」でしたね。展開がハラハラ。究極のフリーセッションです。こういう実験的なライブなのは、周りのお客さんはすごく面白いね～と言ってました。
▲船橋市からご来場の女性のお客様のアンケートより



写真は09年1月に開催した「築地Jazz寄席2009」のようす。

1月23日(土) 屋 親子でジャズ寄席 / 夜 大人なジャズ寄席

屋 は、ジャズも寄席もお初な親子にもびったり。トークも楽しい関西発の4人のミュージシャンの演奏は、童謡やお馴染みのナンバーをオシャレにかっこよく楽しませてくれる。演奏と音のコラボに笑って、リズムに乗って、思わずお腹がすくほど楽しめる。巨大中華鍋のようなスティールパンの音色と演奏も見所聞き所。夜 は、ジャズファンにはたまらない林家一+小山彰太+国仲勝男のTHE TRIOの渋い演奏、ジブシージャズを軸に活躍する横浜在住のギタリスト・福島久雄率いるカルテットとたつぷりジャズを楽しめる。大人な演奏にちょっとアダルトな現代アートとジャズのコラボ、爆笑請負人・林家しん平の落語と骸骨かつぼれ・・・渋さと笑い、色気のスパイスが少々、どんな化学反応が起こるのかとても楽しみなステージ。

- 屋 深川和美 うた
- 多久雅三 ピアノ
- 鈴木孝紀 クラリネット
- 山村誠一 パーカッション/スティールパン
- ボードビル(大道芸) 藤集竹内
- 和妻(和の奇術) 藤山晃太郎
- 落語 柳家小権太
- 夜 THE TRIO ザ・トリオ
- 林家一 アルトサククス
- 小山彰太 ドラムス
- 国仲勝男 ギターベース
- 福島久雄 カルテット+1
- 福島久雄 ギター
- 鈴木広志 サックス
- 板橋弘之 ピアノ
- 池田聡 ベース
- 現代アート作家 北川純
- 和妻(和の奇術) 藤山晃太郎
- 江戸曲独楽 やなぎ南五
- 落語と骸骨かつぼれ 林家しん平



Ja・Raku・Bar + アート縁日 もお楽しみます !!

今回も会期中、ホールのロビーには、うまい！クラフトビールや地酒と、美味しいものを愉しめる《Ja・Raku・Bar》がOPENします。会社帰りでお腹が空いている人も、飲みながら楽しみたい人も、笑いすぎてお腹が空いた人もぜひどうぞ。そして、今回は食だけじゃなく、色とりどりのアート作品が並ぶ「アート縁日」も登場。音楽、話芸、アート、お酒・食と五感の全てでお楽しみください。

1月24日(日) 東西ジャズで歌合戦

最終日はとにかく賑やか。フォークの大御所でも最近ではジャズの箱でも時々歌っている小室等、現代詩をうたうバンドDiVa(ボーカルのmakoringは横浜育ち)、関西から出場の歌姫・深川和美率いる昭和モダンを感じさせるキャバレッツ、70~90年代のポップスや歌謡曲もジャンルを超えて自由自在に演奏するmitatake、楽器陣もトークも演奏も上々で楽しいメンバーばかり。バンドメンバーのシャッフルや東西の人気唄家のそれぞれのじゃらくセッション、本格的な寄席色物のセッション合戦などで、エキサイティングなステージになりそうな予感。

- mitatake ミタタケ
- 佐野由彦 ハーモニカとうた
- 見田論 ギター
- DiVa デイバ
- 高瀬 Makoring 麻里子 うた
- 谷川賢作 ピアノ
- 大坪寛彦 ベース
- キャバレッツ
- 深川和美 うた
- 鶴来正基 ピアノ
- 鈴木孝紀 クラリネット
- Lagihappe ラニヤップ
- 小室等 ギターとうた
- こむろゆい うた
- 山村誠一 パーカッション/スティールパン
- 続水カ ハーモニカ
- ボードビル(大道芸) 藤集竹内
- 和妻(和の奇術) 藤山晃太郎
- パペット落語 笑福亭鶴笑
- 落語 三遊亭白鳥
- 司会 結水えつこ / 松本勝

横浜赤レンガ倉庫

JR、市営地下鉄「桜木町」駅から自動車道経由で徒歩約15分。地下鉄みなとみらい線「馬車道」駅または「日本大通り」駅より徒歩約6分。
※有料駐車場あり
当日のお問い合わせ
☎ 045-211-1515



横浜にぎわい座

JR、市営地下鉄「桜木町」駅から徒歩3分。京急線「日ノ出町」駅から徒歩約7分。
※お車でのご越しの方は、近隣の有料駐車場をご利用ください。
当日のお問い合わせ
☎ 045-231-2525

